2013年3月期決算
プレゼンテーション資料

2013年4月

大阪ガス株式会社

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

I. 13.3期決算と14.3期見通し

インターネットを通じて定期的に経営情報を発信しています ：下記のURLで、決算短信、アニュアルレポート、説明会資料等を閲覧・ダウンロードすることが可能です。http://www.osakagas.co.jp/company/ir/

「見通し」に関する注意事項 ：このプレゼンテーションには、将来の業績に関する見通し、計画、戦略などが含まれており、これらは現在入手可能な情報から得られた当社グループの判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、急激な為替相場・原油価格の変動並びに天候の異変等があります。

ガス販売量に関する注記 ：全て、基準熱量を45MJ/m^3として、表記しています。

連結ガス販売量に関する注記 ：名張近鉄ガス・豊岡エネルギー・新宮ガスは12月決算です。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期決算のポイントⅠ

対前年比較

■ 概況

連結売上高	LNG価格の上昇に伴うガス販売価格の上昇や、 器具販売売上の増加などにより、**前年比6.6%増収の1兆3,800億円**。
連結経常利益	LNG価格の上昇に伴う時期ずれ差損が前年より縮小し、 ガス粗利益が増加したことなどから、**前年比19.1%増益の901億円**。 **時期ずれ差損は207億円発生**（前年の時期ずれ差損は307億円）。

■ ガス販売量

家庭用	ほぼ**前年並みの**2,272**百万**m^3。
商・公・医療用	お客さまの省エネルギー推進などにより、 **前年比2.2%減少の**1,540**百万**m^3。
工業用	お客さま設備の稼働減などにより、 **前年比3.1%減少の**4,222**百万**m^3。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期決算のポイントII

対見通し比較

■ 概況

連結売上高	ほぼ見通し並みの1兆3,800億円。
連結経常利益	関係会社や電力事業の利益が増加したものの、 LNG価格の上昇に伴う原材料費の増加により、 ガス粗利益が減少したことなどから、見通し比5.1%減益の901億円。 時期ずれ差損は207億円発生（見通しの時期ずれ差損は29億円）。

■ ガス販売量

家庭用	下期の気温影響などにより、見通し比2.0%増加の2,272百万m^3。
商・公・医療用	下期の気温影響などにより、見通し比2.8%増加の1,540百万m^3。
工業用	お客さま設備の稼働減などにより、 見通し比2.3%減少の4,222百万m^3。

■ その他

新規事業拡大投資	米国テキサス州シェールガス・オイル開発プロジェクトや、カナダ・ オンタリオ州太陽光発電事業に参画。既に稼働を開始。 投資実行額は計857億円。
配当	13.3期に対前年0.5円/株増配を予定（14.3期は年間9円/株を予定）

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期ガス販売実績

45MJ/m³		A. 13.3期	B. 12.3期	前年差	前年比	13.3期見通し	見通し比
個別	お客さま数(千件)	7,086	7,045	+40	+0.6%	7,078	+0.1%
	新設工事件数(千件)	91	81	+10	+12.6%	82	+11.6%
	家庭用1戸当り販売量(m³/月)	32.5	32.6	-0.1	-0.3%	31.9	+1.8%
	家庭用	2,272	2,271	+1	+0.1%	2,229	+2.0%
	商・公・医療用	1,540	1,575	-35	-2.2%	1,497	+2.8%
	工業用	4,222	4,355	-134	-3.1%	4,322	-2.3%
	業務用計	5,761	5,930	-168	-2.8%	5,819	-1.0%
	他ガス事業者向け	469	480	-11	-2.3%	459	+2.2%
	(うち大口供給)	(4,894)	(5,062)	(-168)	(-3.3%)	(4,982)	-1.8%
ガス販売量合計(百万m³)		8,503	8,681	-178	-2.1%	8,507	-0.0%
連結ガス販売量		8,534	8,711	-178	-2.0%	8,538	-0.0%

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期実績 Ⅰ

( )内は連単倍率

連結：億円	A. 13.3期	B. 12.3期	前年差	前年比	13.3期見通し	見通し比
売上高	(1.24) 13,800	(1.25) 12,947	+852	+6.6%	13,730	+0.5%
営業利益	(1.84) 847	(1.96) 772	+74	+9.7%	940	-9.8%
経常利益	(1.63) 901	(1.84) 756	+144	+19.1%	950	-5.1%
当期純利益	(1.49) 524	(1.76) 452	+72	+16.1%	610	-14.0%
SVA	186	119	+67	+56.1%	277	-32.8%

		A. 13.3期	B. 12.3期	前年差	13.3期見通し	見通し差
連結ガス販売量	百万m^3	8,534	8,711	-178	8,538	-4
時期ずれ差損益	億円	-207	-307	+99	-29	-178
原油価格	$/bbl	113.9	114.2	-0.3	114.2	-0.4
為替レート	円/$	83.1	79.1	+4.0	80.0	+3.1
連結子会社数		130	133	-3	---	---

13.3期原油価格実績は、3月速報値までの平均。SVA(Shareholders' value added)=NOPAT–投下資本×WACC。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期実績 II

連結：億円	A. 13.3末	B. 12.3末	A-B	備考
総資産	15,668	14,757	+911	固定資産の増加など
自己資本	7,478	6,845	+632	
有利子負債	5,401	5,413	-11	
在籍人員	19,870	19,818	+52	
自己資本比率	47.7%	46.4%	+1.3	
D/E比率	0.72	0.79	-0.07	

	A. 13.3期	B. 12.3期	A-B	備考
設備投資	1,129	871	+258	海外上流権益など
減価償却費	828	936	-108	特別償却が前年で終了
フリーキャッシュフロー	850	790	+60	
ROA	3.4%	3.1%	+0.3	
ROE	7.3%	6.7%	+0.6	
EPS（円/株）	25.2	21.7	+3.5	
BPS（円/株）	359.2	328.8	+30.4	

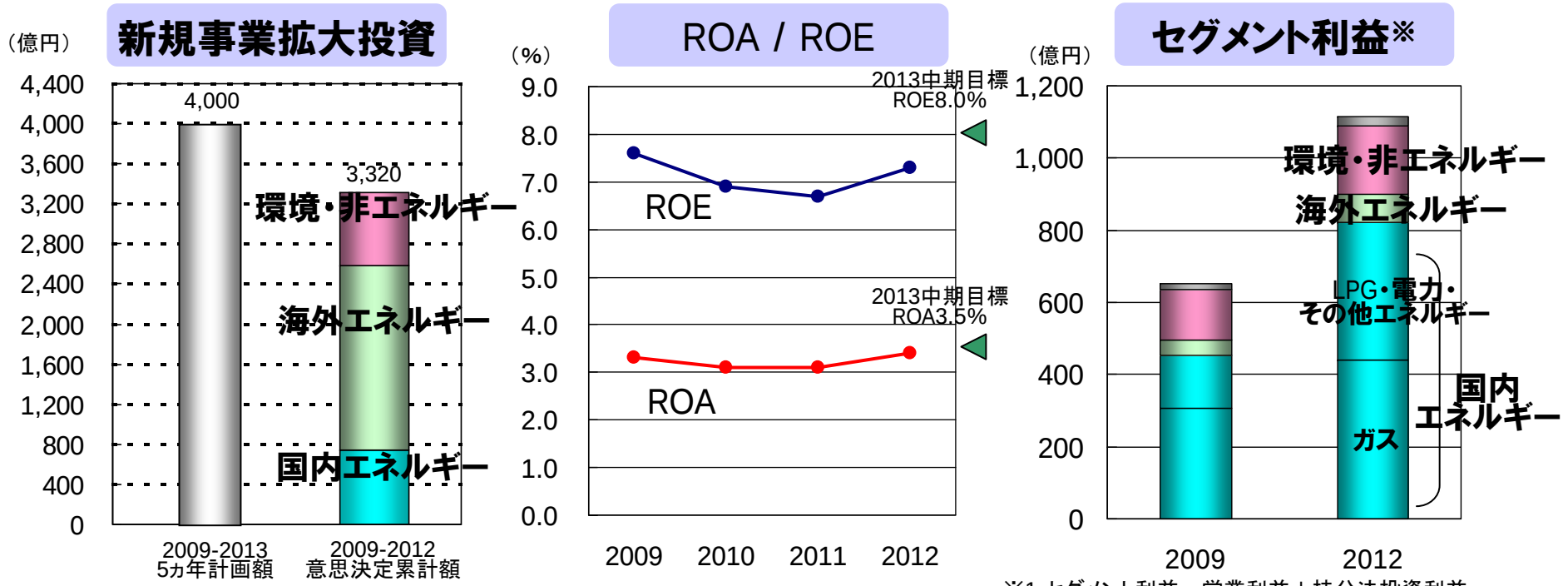
FCF＝営業活動によるキャッシュフロー（税引後営業利益＋減価償却費等非現金支出）－通常の設備投資による支出。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

中期計画（2009-2013年度）の進捗Ⅰ

■ 概況

全般	概ね計画に沿って進捗 新規事業拡大投資は5ヵ年計画（4,000億円）の83%を意思決定済み
ROA / ROE	中期目標（2013年度にROA3.5%、ROE8.0%）に対して 順調に進捗（2012年度実績：ROA3.4%、ROE7.3%）



※1 セグメント利益＝営業利益＋持分法投資利益
※2 時期ずれ差損益影響補正後
2009年度：267億円の差益、2012年度：207億円の差損

OSAKA GAS

中期計画（2009-2013年度）の進捗 II

■ 国内エネルギーサービス事業

分散電源	4ヵ年（2009-2012年度）の**エネファーム累計販売実績12,119台**
パイプライン	**三重・滋賀ライン**、**姫路・岡山ライン**を建設（2014年1月、2014年4月開通予定）
LNG販売	**沖縄電力**（2012年度～）、**静岡ガス**（2014年度～）と**LNG売買契約**を締結
電力事業	**泉北天然ガス発電所**（2009年運転開始）が東日本大震災後の電力需給緩和に貢献

■ 海外エネルギーバリューチェーン事業

上流LNG権益	**豪州ゴーゴン、イクシスLNGプロジェクト**からのLNG調達と権益取得を決定
シェールガスの取り組み	カナダおよび米国の**シェールガスプロジェクト**に参画 また、**フリーポート社の子会社と天然ガス液化加工契約**を締結
中下流事業	**スペインのLNG基地事業、UAEの発電造水事業**に参画 **シンガポールにおけるガス販売事業**に参画

■ 環境・非エネルギー事業

全般	**既存事業が着実に力**をつけ、セグメント利益は190億円まで成長
再生可能エネルギー	国内4箇所およびカナダにて**メガソーラー事業**に参画 国内3箇所（既存分と合わせて計5箇所）および豪州にて**風力発電所**を新たに取得

■ 株主・お客さま還元

配当	2010年度に**1円増配**、2012年度に**0.5円増配**を予定（2013年度は年間9円/株を予定）
自己株式取得	2010年11月～2011年1月に**自己株式200億円を取得**し消却
料金改定	2012年2月に小口平均1.20%の**料金値下げ改定**を実施

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

14.3期経営方針

- **重点課題**

(1) お客さま・社会のニーズにお応えした エネルギー事業の進化

- 北米シェールガス輸入実現に向けた取り組み
- 分散型発電の普及に向けた取り組みの加速
- 電力・広域エネルギー事業の拡大
- 製造・供給ネットワークのさらなる強靭化

(2) 海外エネルギー事業の更なる飛躍

- シンガポールにおけるガス販売事業の開始

(3) 多様なグループ企業の成長による収益の拡大

- 材料ソリューション、情報、都市開発、LPG・産業ガス、ライフサービス

(4) 持続的な成長を支える経営基盤の強化

＊ 次期中期経営計画（2014年度～）の策定

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

14.3期見通しのポイント

■ 概況

連結売上高	LNG価格の上昇に伴う、ガス販売価格やLNG販売価格の上昇を織り込み、前年9.3%増収の1兆5,080億円を見込む。
連結経常利益	費用(諸経費、労務費)の減少のほか、関係会社での利益貢献の増加等を織り込み、前年比11.0%増益の1,000億円を見込む。 時期ずれ差損の想定は103億円。

■ ガス販売量

家庭用	平年気温を前提とし、前年比2.2%減少の2,222百万m^3を見込む。
商・公・医療用	平年気温を前提とすることに加え、お客さまの省エネルギー推進の影響を織り込み、前年比3.8%減少の1,481百万m^3を見込む。
工業用	新規需要開発やお客さま設備の稼働増加を織り込み、前年比4.0%増加の4,390百万m^3を見込む。

■ その他

新規事業拡大投資	海外エネルギーバリューチェーン事業分野での投資を中心に、1,380億円の投資を計画。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

14.3期ガス販売見通し

45MJ/m³		A. 14.3期 見通し	B. 13.3期 実績	A-B	A-B/B(%)
個別	お客さま数(千件)	7,112	7,086	+26	+0.4%
	新設工事件数(千件)	98	91	+6	+7.1%
	家庭用1戸当り販売量(m³/月)	31.6	32.5	-0.8	-2.6%
	家庭用	2,222	2,272	-51	-2.2%
	商・公・医療用	1,481	1,540	-59	-3.8%
	工業用	4,390	4,222	+169	+4.0%
	業務用計	5,871	5,761	+110	+1.9%
	他ガス事業者向け	466	469	-3	-0.7%
	(うち大口供給)	(5,053)	(4,894)	(+159)	(+3.2%)
ガス販売量合計(百万m³)		8,559	8,503	+56	+0.7%
連結ガス販売量		8,589	8,534	+55	+0.6%

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

14.3期見通し Ⅰ

( )内は連単倍率

連結:億円		A. 14.3期 見通し	B. 13.3期 実績	A-B	A-B/B (%)
売上高		(1.26) 15,080	(1.24) 13,800	+1,279	+9.3%
営業利益		(1.75) 1,000	(1.84) 847	+152	+18.0%
経常利益		(1.61) 1,000	(1.63) 901	+98	+11.0%
当期純利益		(1.52) 645	(1.49) 524	+120	+22.9%
SVA		274	186	+87	+46.9%
連結ｶﾞｽ販売量	百万m^3	8,589	8,534	+55	
時期ずれ差損益	億円	-103	-207	+104	
為替レート	円/$	95	83.1	+11.9	
原油価格	$/bbl	115	113.9	+1.1	

SVA(Shareholders' value added)=NOPAT– 投下資本×WACC

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

14.3期見通し II

連結：億円	A. 14.3末見通し	B. 13.3末実績	A-B
総資産	16,258	15,668	+589
自己資本	7,673	7,478	+194
有利子負債	6,070	5,401	+668
在籍人員	20,201	19,870	+331
自己資本比率	47.2%	47.7%	-0.5
D/E比率	0.79	0.72	+0.07

	A. 14.3期見通し	B. 13.3期実績	A-B
設備投資	1,347	1,129	+217
減価償却費	801	828	-27
フリーキャッシュフロー	889	850	+38
ROA	4.1%	3.4%	+0.6
ROE	8.6%	7.3%	+1.3
EPS（円/株）	31.0	25.2	+5.8
BPS（円/株）	368.5	359.2	+9.4

FCF＝営業活動によるキャッシュフロー（税引後営業利益＋減価償却費等非現金支出）－通常の設備投資による支出。

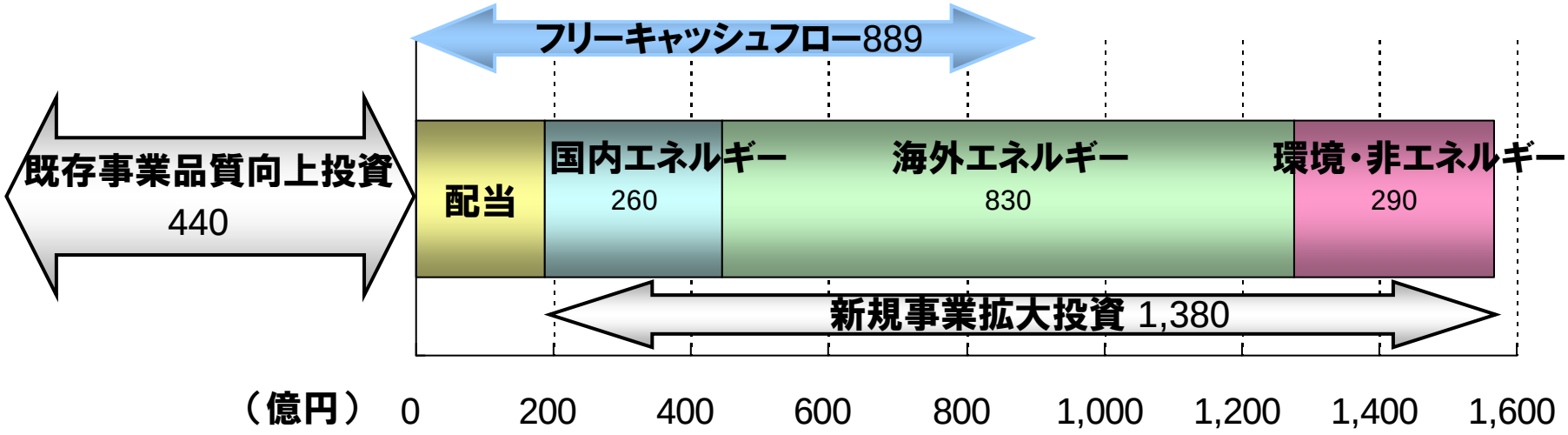
Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

14.3期連結フリーキャッシュフローの使途

- 14.3期のFCFは、前期並みの889億円となる見通し。
- 新規事業拡大投資は、1,380億円を計画。

国内エネルギーサービス事業	基幹導管建設など
海外エネルギーバリューチェーン事業	意思決定済案件への支出 新規案件の発掘・取得
環境・非エネルギー事業	収益不動産取得、新規案件の発掘・取得

- 14.3期は年間配当9円/株を目指す。



フリーキャッシュフロー＝営業活動によるキャッシュフロー － 通常の設備投資（既存事業品質向上投資）による支出。
投資額には設備投資案件と投融資案件の両方を含むため、設備投資の計画値とは異なる。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

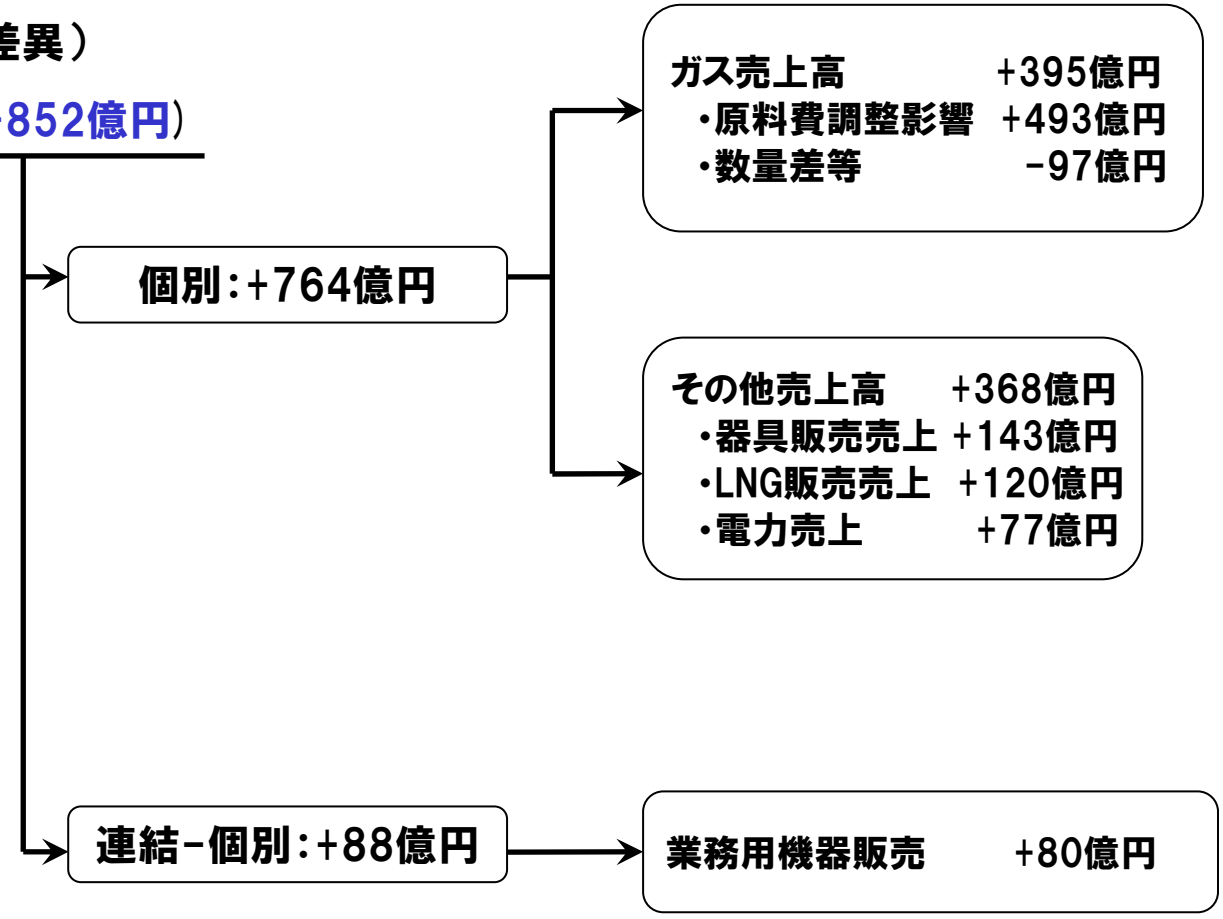
II. 参考資料

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期の売上高差異(対前年)

12.3期 → 13.3期 (差異)

12,947億円 13,800億円 (+852億円)



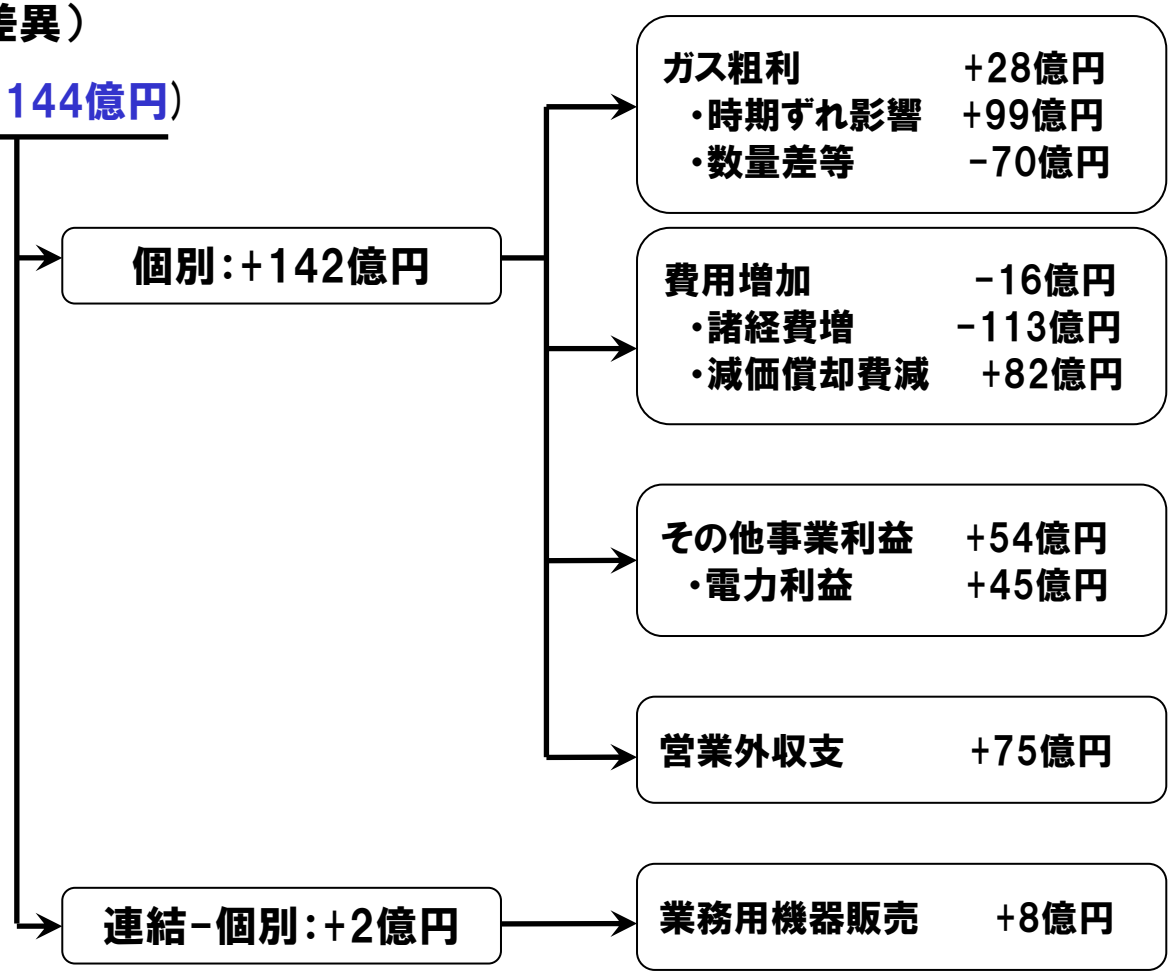
Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期の経常利益差異(対前年)

＋－の符号は、利益影響を表す。

12.3期 → 13.3期 (差異)

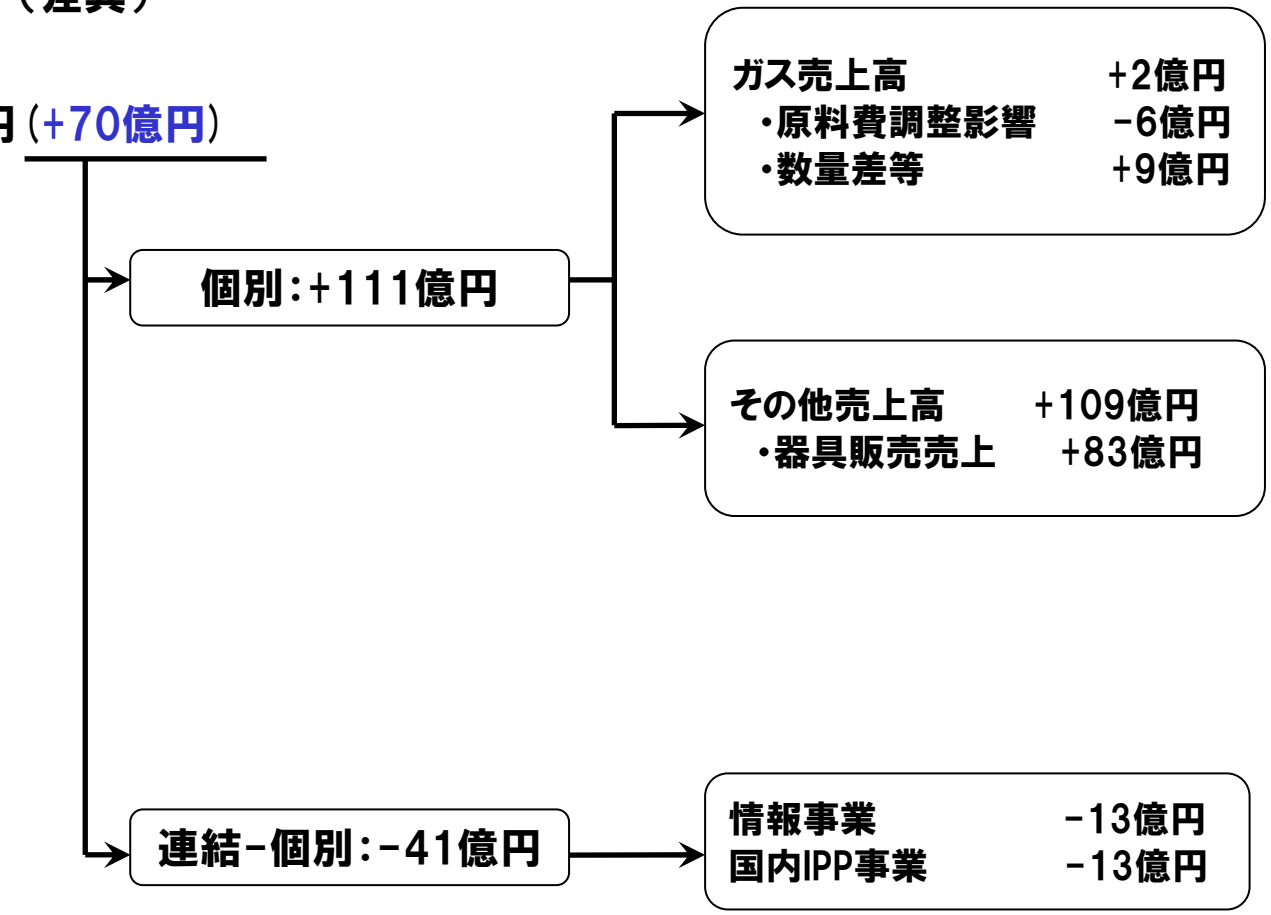
756億円 901億円 (+144億円)



Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期の売上高差異(対見通し)

13.3期 見通し	→	13.3期 実績	(差異)
13,730億円		13,800億円	(+70億円)

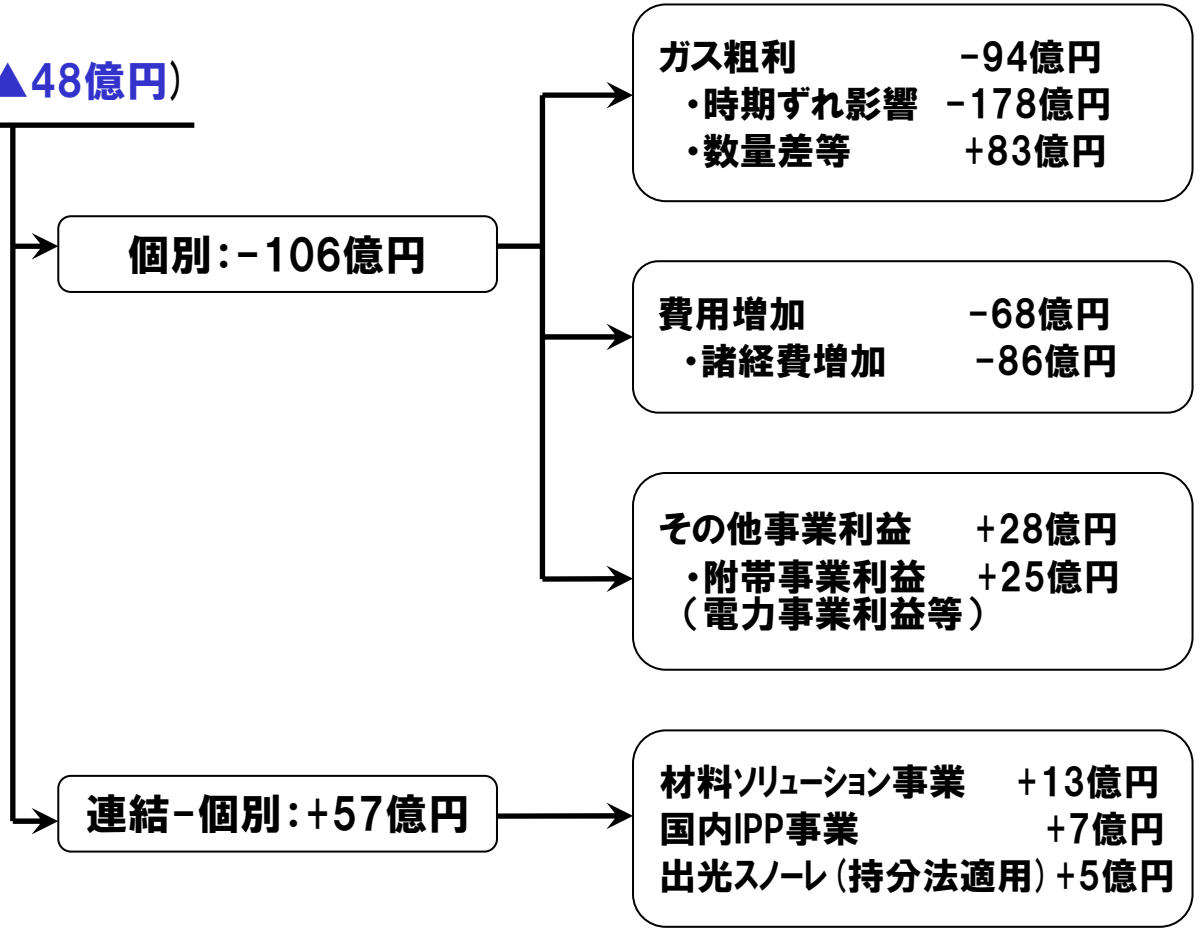


Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期の経常利益差異(対見通し)

13.3期 見通し	→	13.3期 実績	(差異)
950億円		901億円	(▲48億円)

＋－の符号は、利益影響を表す。



Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期セグメント別実績

単位：億円	売上高		セグメント利益(*)		備考
	13.3期	12.3期	13.3期	12.3期	
ガス	10,385	9,765	233	209	売上：ガス販売単価増 利益：時期ずれ差損の縮小
LPG・電力・ その他エネルギー	2,155	1,980	382	324	売上：LNG販売、電力売上増など 利益：電力利益増など 電力事業利益(*)：12.3期206億円 13.3期252億円
海外エネルギー	107	111	76	86	スペインLNG基地、米国IPP利益減
環境・ 非エネルギー	1,856	1,845	190	185	売上：材料ソリューション事業売上増など 利益：フィットネス事業利益増など
消去又は全社	-704	-755	27	22	
連結	13,800	12,947	911	829	

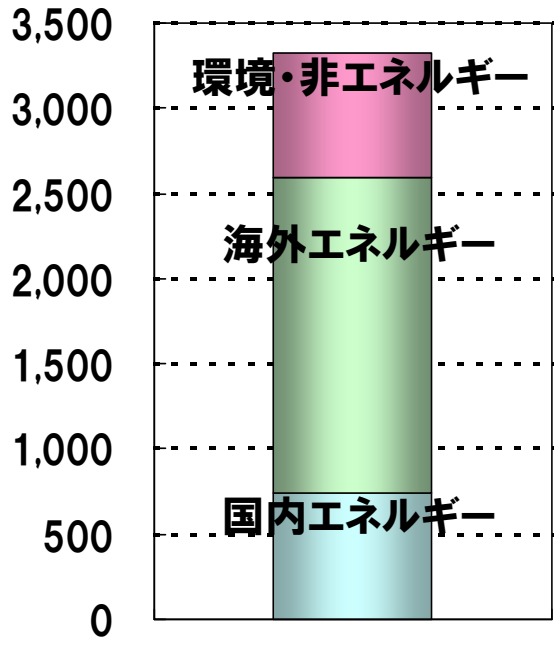
(*) セグメント利益＝営業利益＋持分法投資利益
(*) 電力事業利益は、大阪ガス附帯電力事業の営業利益を表示。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

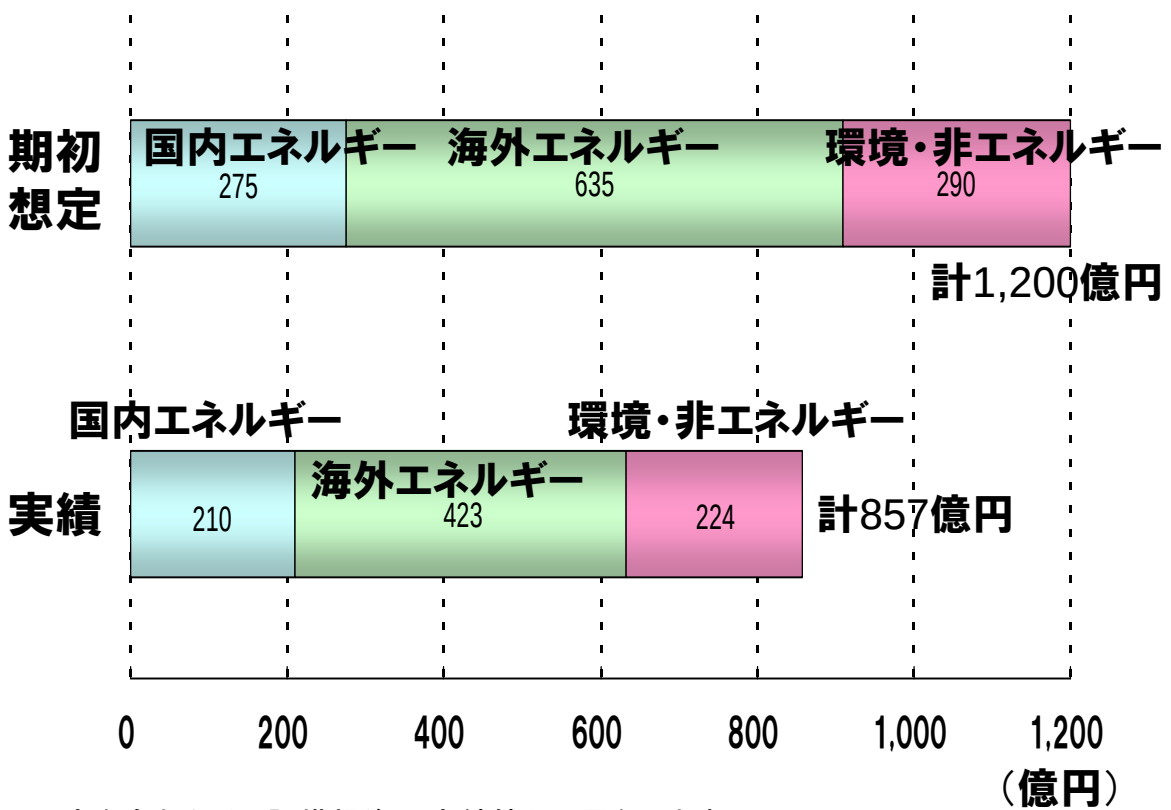
13.3期新規事業拡大投資実績

- 10.3期からの累計意思決定済金額は3,320億円（10.3期～14.3期計画額の83％）。
- 13.3期の投資実施額は857億円。

10.3期からの累計意思決定済金額



13.3期の新規事業拡大投資



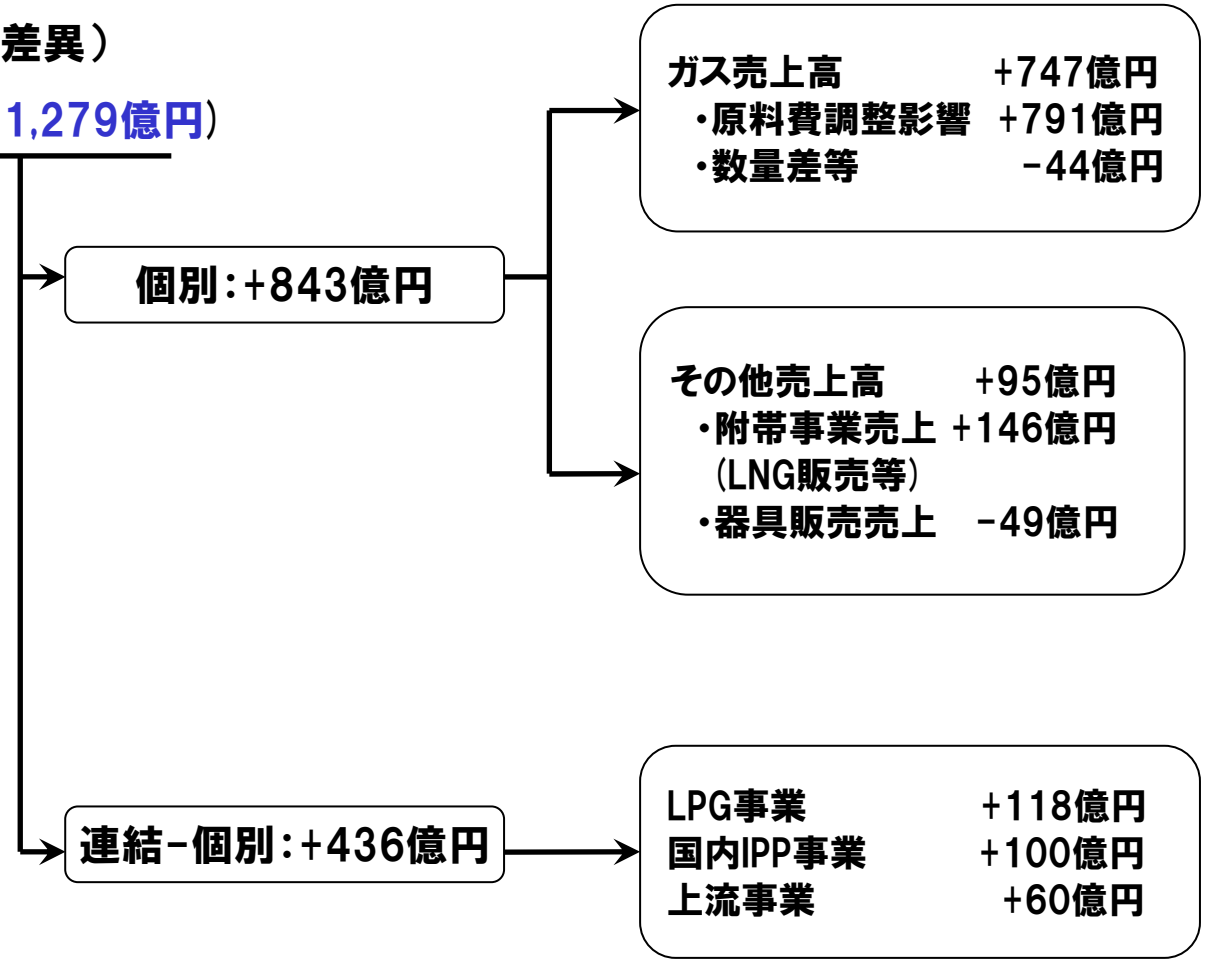
投資額には設備投資案件と投融資案件の両方を含むため、設備投資の実績値とは異なります。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

14.3期売上高見通しの前年差異

13.3期実績→14.3期見通し（差異）

13,800億円　15,080億円（+1,279億円）

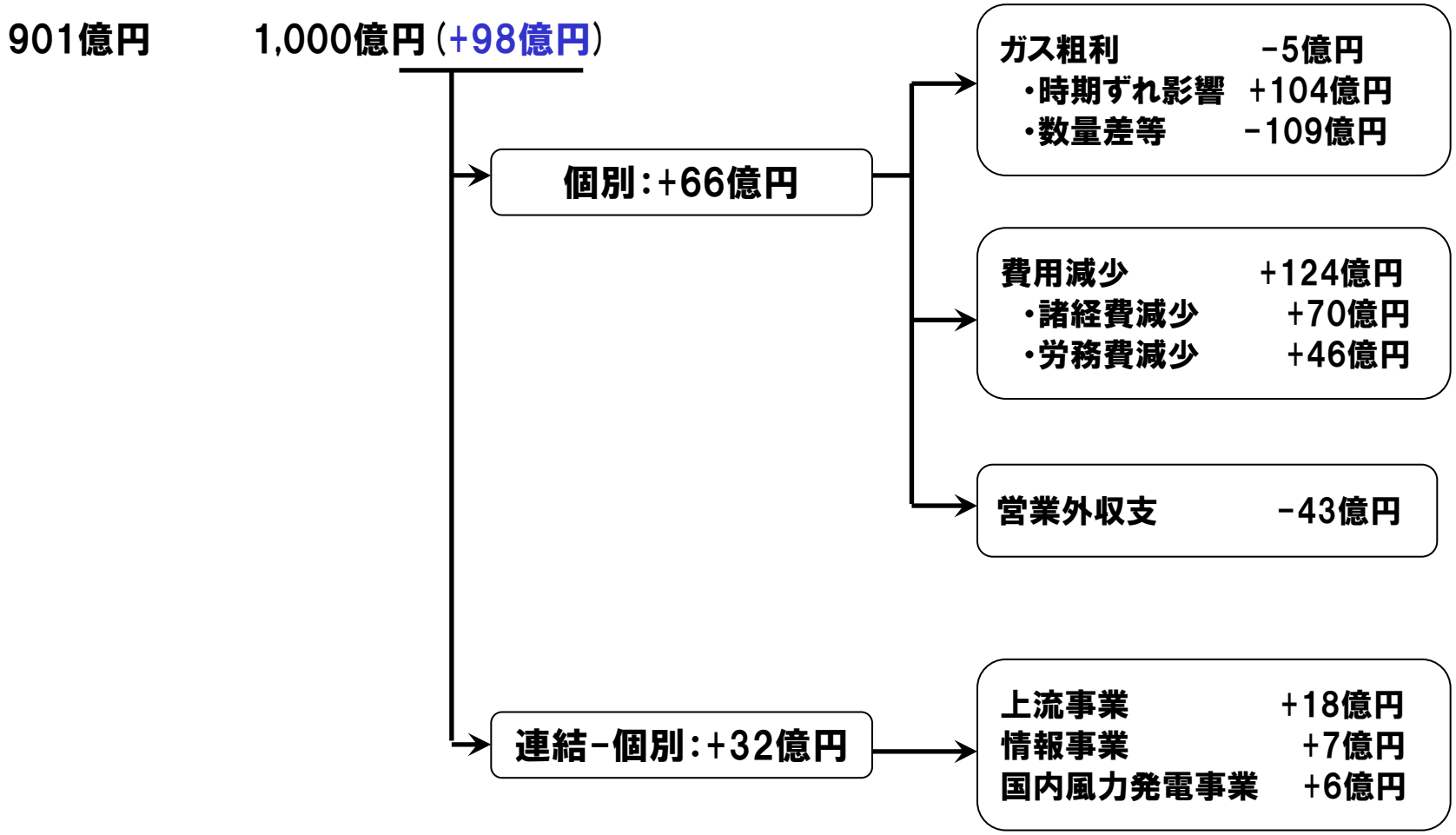


Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

14.3期経常利益見通しの前年差異

＋－の符号は、利益影響を表す。

13.3期実績 → 14.3期見通し（差異）



Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

14.3期セグメント別見通し

単位：億円	売上高		セグメント利益(*)		備考
	14.3期 見通し	13.3期 実績	14.3期 見通し	13.3期 実績	
ガス	10,840	10,385	343	233	売上：ガス販売単価増 利益：時期ずれ差損の縮小
LPG・電力・その他エネルギー	2,580	2,155	389	382	売上：LNG・LPG販売単価増など 利益：LNG・LPG販売利益増など
海外エネルギー	175	107	94	76	上流事業利益増など
環境・非エネルギー	1,995	1,856	201	190	売上：不動産売上増など 利益：情報事業利益増など
消去又は全社	-510	-704	29	27	
連結	15,080	13,800	1,056	911	

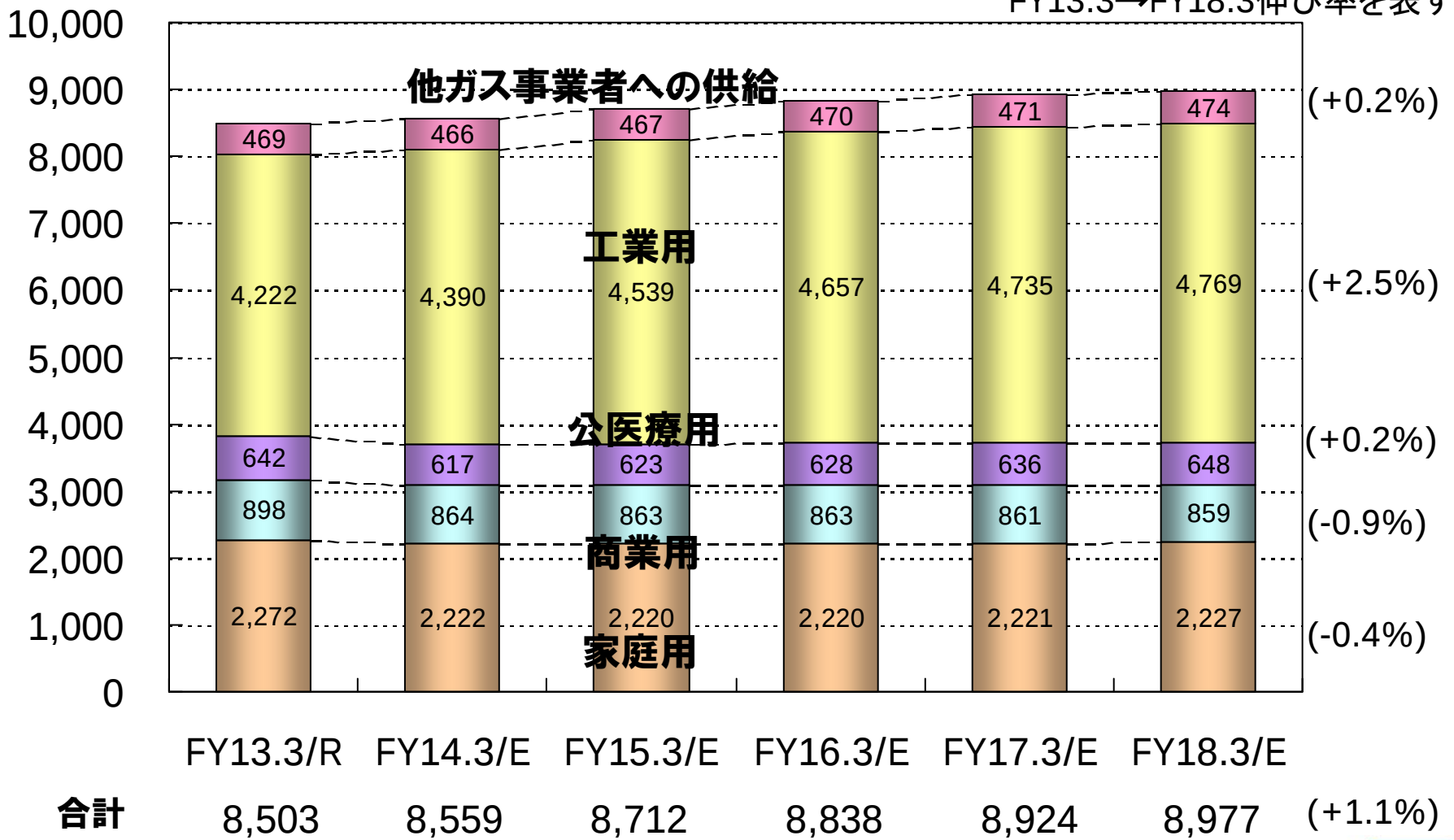
(*)セグメント利益＝営業利益＋持分法投資利益

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

個別ガス販売量の中期見通し

（45MJ，**百万**m^3）

グラフ右欄外の( )内は、
FY13.3→FY18.3伸び率を表す

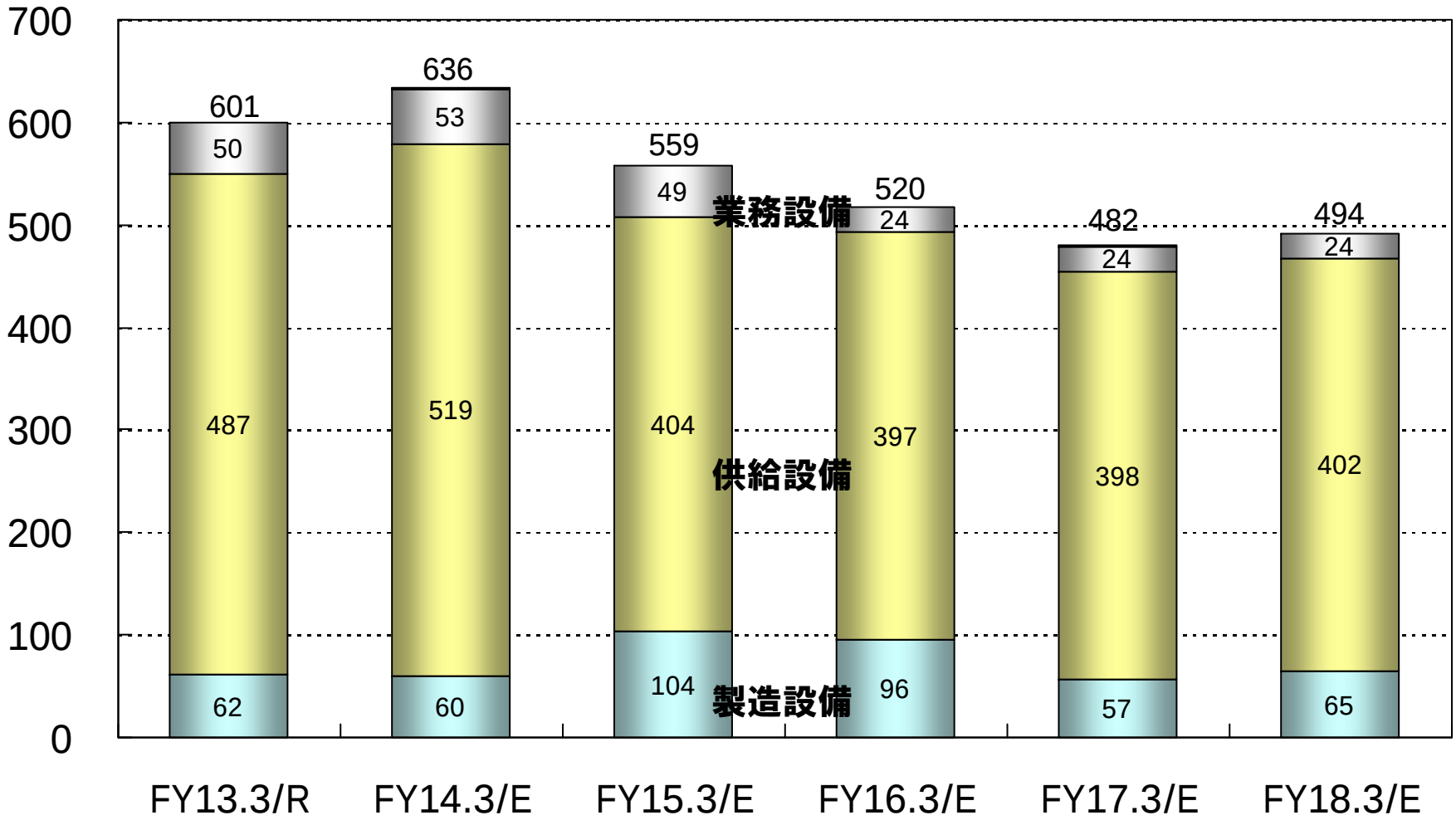


	FY13.3/R	FY14.3/E	FY15.3/E	FY16.3/E	FY17.3/E	FY18.3/E	
合計	8,503	8,559	8,712	8,838	8,924	8,977	(+1.1%)

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

個別設備投資の中期見通し

連結：億円



Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

家庭用ガス販売

13.3期実績

	対前期	備考
調定件数	+0.3%	
気温影響	+0.0%	年間平均気温16.7度（前期16.9度）
その他	▲0.3%	
合計	+0.1%	

14.3期見通し

- 平年気温を前提とすることにより、気温が前年より高めに推移すると想定、対前期比-2.2%、51百万m^3減の2,222百万m^3を見込む。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

商・公・医療用ガス販売

13.3期実績

	対前期	備考
需要開発	+0.9%	公用物件や医療用物件の新規稼動
気温日数影響	+0.4%	下期の気温が低く推移したことによる暖房需要の増加
その他	▲3.6%	お客さまの省エネルギー推進等
合計	▲2.2%	

14.3期見通し

- 平年気温を前提として、お客さまの省エネルギー推進の影響などを織り込み、対前期比-3.8%、59百万m^3減の1,481百万m^3を見込む。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

工業用ガス販売

13.3期実績

	対前期	備考
需要開発	+2.4%	新規物件の稼動開始
稼動増減等	▲5.4%	お客さま設備の稼動減少など
合計	▲3.1%	

主な業種別実績　（45MJ, 百万m^3）

	販売量	販売量構成比	対前期比
機械	376	8.9%	100.6%
金属	1,011	23.9%	92.9%
ガラス	335	7.9%	99.6%
化学	1,166	27.6%	102.6%
食品	520	12.3%	100.5%

14.3期見通し

- 油燃料を中心とした他燃料からの天然ガス転換を継続し、新規需要開発を進めるとともに、お客さま設備の稼動増加により、対前期比+4.0%、169百万m^3増の4,390百万m^3を見込む。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

13.3期月次ガス販売の推移

前年同月比 (%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
家庭用		100.7	98.0	90.0	102.6	101.6	88.8	87.3	111.9	117.7	105.3	96.1	91.5	100.1
商・公・医療用		99.1	97.5	90.7	90.2	96.2	101.2	95.3	102.2	110.8	106.9	94.5	91.6	97.8
工業用		99.6	102.8	100.6	102.4	96.7	96.1	98.3	99.2	98.9	88.7	88.7	93.9	96.9
業種別	機械	121.2	109.2	111.2	118.4	104.6	105.4	106.4	104.5	95.3	94.1	81.0	75.2	100.6
	金属	96.4	102.5	104.3	102.6	96.9	95.1	88.6	85.0	86.0	85.8	82.9	90.9	92.9
	ガラス	100.5	97.1	99.4	100.0	99.5	100.9	94.8	107.0	101.6	100.2	95.1	99.7	99.6
	食品	99.6	100.5	99.2	104.1	103.3	100.2	102.6	102.0	103.3	101.1	94.3	96.0	100.5
	化学	96.1	102.5	101.0	105.8	102.3	102.0	96.8	99.0	119.2	101.3	102.9	103.1	102.6
卸		96.7	92.8	93.2	108.4	90.5	92.1	111.2	100.9	103.6	94.8	96.6	95.5	97.7
計		99.8	100.0	96.1	100.1	96.8	96.2	96.4	102.8	106.5	98.0	92.6	92.8	97.9

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS

年度見通しに対するリスク要因

- **気温・水温**
  - 気・水温1度の変化に対して、家庭用ガス販売量は、春秋期約5%・夏期約6%・冬期約4%変動する可能性がある。
- **原油価格**
  - LNG価格は原油価格にリンクするために、原油価格1$/bblの変化に対して、今年度の経常利益は11億円変動する可能性がある。
- **為替レート**
  - LNG価格は米ドル・円の為替レートにリンクするために、為替レート1円/$の変化に対して、今年度の経常利益は15億円変動する可能性がある。
- **原料費**
  - 原料費調整制度によって、中長期的には原料費の変動はガス料金に転嫁されるが、反映までのタイムラグや原料調達先の構成によって、業績に影響を与える可能性がある。
- **金利**
  - 金利1%の変動に対して、今年度の連結営業外費用が年間5億円変動する可能性がある。

Design Your Energy 夢ある明日を
OSAKA GAS